

# グラフィックツールの色と幅の変更

ご存知でしたか?... グラフィックツールの色や幅を変更できます。

グラフィックツールの色や幅を変更することで...

- さまざまな背景に対してグラフィックツールを見やすくできます。
- さまざまな色の選択肢からグラフィックツールの色を選択できます。
- ラインの幅も指定できます。

メイン (Main) メニュー

[グラフィックツールカラー (Graphic Tool Color) ボタンで標準の〈カラーエディタ (Color Editor)〉ウィンドウを開いて、他の色を選択できます。(v2007:73以降では、[グラフィックツールの設定 (Graphic Tool Settings)] ボタンから開くウィンドウで色のボタンを押すと、〈カラーエディタ〉ウィンドウが開きます。)

この数値フィールドでは、グラフィックツールのライン幅をピクセル単位で指定できます。(v2007:73以降は、〈グラフィックツールの設定〉ウィンドウの中に数値フィールドがあります。)

ジオツールボックス (GeoToolbox)

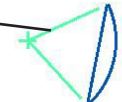
これらのウィンドウのうちのどれかで色の変更を行うと、その後開く全ての処理においてグラフィックツールの色が変わります。

TNTmips のさまざまな処理で異なるグラフィックツールを利用できます。右の図は、「抜き出し (Extract)」処理におけるグラフィックツールを示しています。

空間データエディタ (Spatial Data Editor)

(v2007:73 以降はエディタ-レイヤマネージャ (Editor-Layer Manager))

[弦 (Arc Chord)] に対して [2 番目のツールカラー (Secondary Color)] が使われています。(v2008:74 以降、この部分は破線で表示されています)



[2 番目のツールカラー] はグラフィック要素自体ではなくツールの補助的な部分に使用されます (v2007:73 以前の場合)。[円弧 (Arc)], [扇形 (Arc Wedge)], [弦 (Arc Chord)] ツールを使っている場合のみ現れます。

## グラフィックツールの色や幅を変更する方法

- メニューバーから [ツール (Tools)]>[システム (System)]>[詳細設定 (Preferences)] を選択します。
- 〈一般システム設定 (General System Preferences)〉ウィンドウで [インターフェース (Interface)] タブをクリックします。
- [グラフィックツールカラー] ボタンをクリックして、〈カラーエディタ〉ウィンドウを開きます。(v2007:73 以降では、[グラフィックツールの設定] ボタンから開くウィンドウで色のボタンを押すと、〈カラーエディタ〉ウィンドウが開きます。)
- グラフィックツールの色を調節して、[OK] をクリックします。
- [ツールラインの太さ (Tool Line Width)](v2007:73 以降は、[ラインの太さ (Line Width)]) を変えるには、新たに幅を入力します。
- メインメニュー以外でグラフィックツールの色を変更するには、以下の方法があります。  
 〈ジオツールボックス〉ウィンドウの [オプション (Options)]/[グラフィックツール (Graphic Tools)] を選択するか、  
 〈空間データエディタ〉ウィンドウ (v2007:73 以降は〈エディタ-レイヤマネージャ〉ウィンドウ) で、[セットアップ (Setup)]>[詳細設定]>[カラー (Color)] を選択します。

さらに知りたいことがあれば...

下記のマニュアルの Support の章から「インターフェースの詳細設定 (Setting Interface Preferences)」と題されたページをご覧ください。

オンラインリファレンスマニュアル

